令和８年度予算に対する各会派の要望

区の令和８年度予算編成に向け、各会派は各種政策を盛り込んだ予算要望書を、区長あて提出しています。その中から主な事項を掲載します。

足立区議会自由民主党

足立区議会自由民主党は、区民の生活向上のために、左記のとおり要望した。（抜粋）

○指定管理者制度における労働条件審査後の個別支援や成年後見業務等への社会保険労務士の一層の活用を
○運輸事業者向けエネルギー価格高騰対策支援金の継続を
○事故防止のために自転車専用通行帯は有色化等の対策を
○幼保・公私の格差なく、子育てをする全ての家庭に平等な子育て支援を
○幼保の格差が生じないよう、私立幼稚園等に対して保育園と同程度の補助実施を
○公契約条例の実効性担保を
○休日応急柔道整復施術事業の人件費を他区と同等に
○ポイ捨てが多い駅前等への喫煙所の新設を民間への設置助成も含めて検討を
○ポイ捨てが多い地域のパトロール強化に向け人員増を
○生活保護受給者の移送費について請求手続きの見直しを
○マル経融資利子補給制度の継続と拡充を
○歯科フッ化物塗布事業の対象年齢を８歳まで拡大を
○在宅介護に対する若い世代のイメージアップのために、官民一体となり介護人材の確保や育成、定着支援等を
○入札案件の区発注事業は区内本店事業者への優先指名とし、区内支店事業者には指名制限を
○サッシ・間仕切り等、製作期間を要する工事は発注時期を３月頃に早めること
○ジュニアリーダー研修会に参加する中高生の負担軽減のために活動費の助成を

○人材不足や資材調達の困難が影響を及ぼす工事契約は、発注時期や工期の再検討と適切な予算の確保を
○ブロック塀等カット工事助成における単価設定は、現行のメートルあたりの算定から面積あたりの算定へ
○まちづくりに障がい者の意見が反映されるよう、公共施設整備の際は区主催で意見交換会の設定を
○区医師会が地域包括ケアシステムの深化・推進を図るため実施している医療連携・医療介護連携・多職種連携・生活地域連携の４つの連携を主軸にした取り組みに対して継続した支援を
○令和５年度に開始した認知症検診事業における担当医師の費用助成と、事業の継続性を担保するためにも検診に係る事務費の上乗せを

足立区議会公明党

足立区議会公明党は、令和８年度予算における要望を左記のとおり提出した。（抜粋）

○高齢者や障がい者、非課税世帯等への物価高騰に対する支援の強化
○事業者への燃料費・物価高騰に対する支援の強化継続
○レシートde商品券事業やプレミアム商品券等、消費喚起策の継続
○令和８年４月に入学する全ての新小学・中学１年生に対する入学準備金の支給
○フードパントリー等への物価高騰に応じた支援拡充と、子ども食堂等の子どもを見守る体制への継続的な支援
○学童保育室の待機児童の解消と住区センター内学童保育室の特別延長保育の拡充
○食の提供や学びの場、体験の場等、多様な子どもの居場所づくりの更なる拡充
○線状降水帯の発生等による水害対策の更なる強化
○交通不便地域解消に向けた地域の実情に応じた新たな地域公共交通導入の推進
○ごみ収集車や緊急車両等の冠水・水没防止のための避難先拡充と運用方法の検討

○耐震診断等、耐震助成の令和８年度以降の継続と、目標を持った更なる推進
○医療的ケア児等、避難行動要支援者の搬送体制確立
○女性の視点を防災計画や備蓄品、避難所運営に反映を
○第一次避難所のバリアフリー化と障がい者スペースの確保及び第二次避難所を第一次避難所と同時開設を
○こども誰でも通園制度導入に向けた利便性向上の検討
○猛暑の中でも屋内で遊べる子どもの遊び場の拡充
○清掃事業における過酷な労働環境の緩和と、人材定着のための複数作業員の配置
○障がい児・者の通所・入所施設の整備及び地域で生活できるグループホームの拡充
○居住支援協議会等での高齢者など住宅確保要配慮者への更なる支援の拡充
○不登校支援や未然防止策の推進に向け、民間やＩＴを活用した多様な学びの場の拡充と家庭への支援の充実
○公共工事総合評価方式の拡充と同種工事の入札参加制限の導入及び労務費・材料費等の単価見直しを業務委託や指定管理へも導入を

日本共産党足立区議団

日本共産党足立区議団の主な要望は左記のとおりである。（全２千207項目から抜粋）

○物価高騰から区民及び区内事業者を守る支援の充実を
○消費減税・インボイス廃止を
○リチウムイオン電池の回収を
○避難所の増と在宅避難支援を
○要配慮者の避難所対策充実を
○公契約条例の改善を
○若者の声を区の施策に反映を
○希望者全員が保育・学童保育室に入れる足立区に
○中高生を含む第３の居場所を
○給付型奨学金の充実を
○生活保護の最高裁判決を生かした運営を
○生きがい奨励金の復活を
○障害者・高齢者施設の増設を
○介護・国保の負担軽減を
○医療・介護・障害福祉関連事業者の人材育成支援を
○高齢者配食サービスの拡充を
○噴水型遊戯施設やボール遊びのできる公園の増設を

○街路樹枯損箇所の修復を
○学校断熱化推進と涼み処増を
○小・中学校にも冷水器配備を
○支援児・不登校児支援充実を
○小学校に図書館司書配置を
○学校統廃合より少人数学級を
○地域交通を支える取組み強化
○自転車の走行環境改善を
○シルバーパスは全員千円に
○福祉タクシー券の対象拡大を
○区施設は温水洗浄式便座に
○公営火葬場の新規建設を
○デベロッパーではなく区民の声を生かしたまちづくりを
○核廃絶へのアクションを
○排外主義を許さず、共生社会実現の足立区を

是々非々の会（維新・参政・無所属・立憲）

是々非々の会（維新・参政・無所属・立憲）の主な要望は左記のとおりである。（抜粋）

○銀行や保険会社など金融機関との連携強化を図り、区内全小・中学校での金融教育の実施を
○保護者からのクレーム対応や支援が必要な児童・生徒への対応等の業務負担を軽減し、教職員の多忙化解消に向けた対策の強化を
○非効率かつ不正や事務ミスが発生しているレシートde商品券事業は廃止へ
○小規模事業者等経営改善補助金は相談から申請までオンラインで完結する仕組みへ
○地域通貨（仮称）「あだペイ」の発行と運営を行い、区内経済の循環活性化を
○新型コロナウイルス等、様々なワクチンのリスクや効果を体系的に学べる講習会の実施と副反応や副作用に対するサポート制度の充実を
○福祉事務所の適正化と検証に向けて、相談窓口と生活保護受給者とのやり取りの録音対応等の実現を
○荒川河川敷や区立公園等でのドッグランの試験設置を

○シェアサイクルのポートを駅前や公共施設等へ増設を

都民ファースト・無所属の会

都民ファースト・無所属の会の主な要望は左記のとおりである。（全222項目から抜粋）

○物価・人件費高騰に対する更なる支援策の実施
○区内事業者のＩＴ・ＤＸ化に向けた更なる支援の強化
○水害時個別避難計画の作成支援と定期見直しの強化
○学童保育室連絡帳のＩＣＴ化による、欠席連絡等における職員の負担軽減と保護者サービスの向上

○区有施設を活用した若者が集える居場所の創設
○夏季休暇中の小学校体育館を活用した子どもが猛暑でも遊ぶことができる環境整備

足立区議会議会改革を全力で推し進める会

足立区議会議会改革を全力で推し進める会の主な要望は左記のとおりである。

○別居・離婚後の養育費確保等の支援体制創設・拡充を
○夏休みに小学生がひとりで図書館やプール等へ行くための臨時バス等の運行を

○旧あだち再生館に幼児など子どもの遊び場の創出を
○介護報酬の減額改定により経営悪化に陥っている事業所へ区独自支援を
○不登校の児童・生徒に対する家庭教師派遣事業を現在の100人枠から拡充を
○中国残留帰国者が周囲の区民と交流できる場の増設を

区議会だよりは、年６回の発行を予定しています。

寄附行為の制限　議員（立候補予定等を含む。）が選挙区内にある者に対し、お歳暮・お年賀等の贈り物をすることは、公職選挙法により、議員資格はく奪の罰則をもって禁止されています。